



国立研究開発法人土木研究所

土木研究所における平成31年度新卒者採用方式について

土木研究所では、新卒者を対象とする研究職員の採用において、平成31年度(平成32年度新規採用者)においても、国家公務員試験合格を要件としない採用方式を実施します。

国立研究開発法人の職員採用は法人の裁量によることとされていますが、土木研究所の研究活動は行政ニーズと密接に関連していることから、新卒者を対象とする研究職員の採用において、これまでは国家公務員試験合格を要件としてきました。

しかし、研究所の将来を担う多様な人材を確保し、科学技術の進歩を行政ニーズに的確に反映していくことを目的に、平成30年度(平成31年度新規採用予定者)から、国家公務員試験合格を要件としない新たな採用方式を導入し、研究職を目指す多くの学生等に門戸を拓けることとしました。

この採用方式では、書類や面接による審査で選考を行い、任期付きの研究員として採用します。任期は3年間ですが、パーマネント(定年制)への移行を希望する者については、任期中の実績や土木研究所への貢献等を総合的に考慮しつつ、審査を経てパーマネントの研究員に移行することが可能です。

	総合職	一般職
概要	研究を担当しつつ、将来は研究活動のマネジメントを担える人材	研究を担当しつつ、将来はある研究分野のエキスパートとなる人材
応募資格	大学院(修士)修了見込みの者(既修了者を含む)	大学、短期大学、高等専門学校卒業見込みの者(既卒業者を含む)
任期	任期は3年間ですが、審査を経てパーマネント*に移行 なお、国家公務員採用総合職試験(院卒者試験または大卒程度試験)合格者は、初年度からパーマネント*として雇用	任期は3年間ですが、審査を経てパーマネント*に移行 なお、国家公務員採用一般職試験(大卒程度試験)合格者は、初年度からパーマネント*として雇用
備考	配属先については、採用予定者の希望する研究分野をより重視	

*パーマネント・・・任期の定めのない雇用形態

具体的な応募や選考についての詳細は、平成31年3月頃に土木研究所HP (<http://www.pwri.go.jp/>)に掲載します。

この他、夏期実習、インターン、施設見学につきましても要望等ありましたら連絡ください。

土木研究所とは？



土木に関わる調査、試験、研究及び開発並びに指導及び成果の普及等を行うことにより、社会資本の効率的な整備及び北海道の開発の推進に資することを目的とする国土交通省所管の国立研究開発法人であり、我が国の土木技術に関する研究開発において、中心的な役割を果たしています。

<組織の概要>

①つくば中央研究所

自然災害の防止・軽減、社会資本ストックの管理の高度化、環境問題への対応等土木技術全般の基盤となる技術に関する研究開発や技術指導等を実施しています。

②寒地土木研究所

積雪寒冷地における河川・道路・港湾・農業・水産に関する研究開発や技術指導等を行っています。

③水災害・リスクマネジメント国際センター(ICHARM)^{アイチャーム}

日本政府とユネスコ間の合意に基づき、ユネスコの後援の元、世界の水関連災害の防止・軽減に役立てるための研究・情報ネットワーキング活動等を行っています。

④構造物メンテナンス研究センター(CAESAR)^{シーザー}

高度経済成長期に大量に建設された構造物が一斉に高齢化を迎える中、構造物の健全性を評価し、維持管理するための研究開発や技術指導等を行っています。

⑤先端材料資源研究センター(iMaRRC)^{アイマーク}

土木構造物の効果的な維持更新や低炭素循環型社会の構築に貢献するため、高度化・多様化が進展する材料資源研究分野の研究開発を組織横断的に行っています。



研究所で行う研究活動

大規模な実験施設を用いた研究を行っています



三次元大型振動台装置



大型動的遠心力載荷試験装置

国の技術基準類に関わる基礎的な研究開発を行っています



耐震設計法開発のための模型実験



防護柵開発のための衝突実験

災害時には職員が現地へ赴き、復旧対策等について、行政担当者に指導を行います



熊本地震における土砂崩壊と阿蘇大橋落橋の被災現場にて



平成28年台風第10号等の豪雨災害における北海道日高町の橋梁や盛土の被災現場にて



つくば中央研究所

寒地土木研究所



土木研究所では、社会資本の整備・管理を通じて安全・安心で豊かな社会を構築するための研究に意欲的に取り組んでいただける研究職員を募集しています。

・土木研究所では実大規模の構造物を用いた実験を行っており、国内最大規模の実験施設がございます。就職説明会等で土木研究所の紹介をさせていただきます。見学、派遣についての詳細はお問い合わせ下さい。

【連絡先】国立研究開発法人 土木研究所 企画部 研究企画課 TEL:029-879-6751 E-mail:kikaku@pwri.go.jp

土木研究所の採用情報および 受入(夏期実習等)情報について

分類	新規採用職員(新卒等)		夏期実習生 及び インターン
	総合職	一般職	
概要	研究を担当しつつ、将来は研究活動のマネジメントを担うことが期待される人材	研究を担当しつつ、将来はある研究分野のエキスパートとすることが期待される研究人材	大学等の学生に当所の研究業務等を体験
募集	HP等により募集 (平成31年3月頃に掲載予定)	HP等により募集 (平成31年3月頃に掲載予定)	夏期実習生：HP等により公募 インターン：随時
採用方法	書類及び面接選考	書類及び面接選考	書類選考
応募資格	工学、農学、理学のいずれかに関する大学院(修士)修了見込みの者(既修了者を含む)	工学、農学、理学のいずれかに関する大学、短期大学、高等専門学校卒業見込みの者(既卒業者を含む)	大学等の責任者が推薦した者
備考	任期は3年ですが、審査を経てパーマネント*に移行 国家公務員総合職試験合格者は、初年度からパーマネント*として雇用	任期は3年ですが、審査を経てパーマネント*に移行 国家公務員一般職試験合格者は、初年度からパーマネント*として雇用	1週間以上からの受入れ

*パーマネント・・・任期の定めのない雇用形態

前年度の募集要項は、土木研究所HP(<http://www.pwri.go.jp/>)に掲載しています。

次年度の具体的な応募や選考についての詳細は、平成31年3月頃に土木研究所HPに掲載予定です。